

kagoshima local network

# みなみネット

## 大根占小「孝道泉」棟上げ

# 菓子まきに児童歓声

錦江町の大根占小学校で9月29日、卒業生らの寄付で修復中の水飲み場の棟上げがあった。組み上がった高さ約4層の本造屋根から菓子がまかれ、全校児童約170人が歓声を上げて楽しんだ。10月中旬に屋根瓦や蛇口を取り付けて完成する。

水飲み場は水道設備がなかった約80年前、保護者らが資金を出し合って校庭の一角に建てた。親に感謝し孝行する誓いを込めて「孝道泉」と名付けられ、同校のシンボルとして親しまれてきた。

昨年9月の台風16号で屋根が壊れたため、PTAが全国の卒業生らに再建費約300万円の寄付を募った。今年8月20日から工事を進め、約5層四方の屋根の妻部分と柱が9月下旬に組み上がった。棟上げは昼休み時間であり、工事を請け負った地元の大工で保護者の宮脇慶宏さん(36)や松田幸裕校長らが屋根から次々に菓子の小袋をまいた。6年の中島彰吾君は「学校で棟上げができて楽しい。孝道泉が使えるようになったら真っ先に飲み



孝道泉

菓子まきを楽しむ児童  
＝錦江町馬場の大根占小学校

たい」と夢中で拾い集めた。(春山秀武)